

NPO法人 才の木 トークカフェ

# 信州の森と暮らしが続いていくために、 知っておきたいこと

二酸化炭素をはじめとした温室効果ガスは増加を続け、地球の平均気温は上昇の一途です。それに伴い、大雨や猛暑日などの極端現象が顕在化し、日々の安心・安全な生活が脅かされるようになってきました。森林は二酸化炭素を吸収・固定して地球温暖化抑制に貢献し、雨水に対する天然のダムとなり、澄んだ空気や水を提供して、人々の生活を静かに支えてきました。一旦森の中に足を踏み入れれば人は癒され、森林から提供される木材資源は生活を豊かにさせてくれます。信州には広大な森林がありますが、その多くは急峻で、近年多発する局所的な集中豪雨や大型台風の襲来に対し、適切な森林管理が求められています。

気候が極端化していく中で、村や街で安心して暮らせる森づくりとは一体どのようなものでしょうか？ストレスの多い社会で、人は森とどのように付き合っていけばいいのでしょうか？現代の抱える諸問題について、トークカフェにご参加の皆様と一緒に考えていけたら幸いです。

日 時：2022年10月23日（日）

14時00分～16時00分

場 所：FEAT. Space 大門（長野市東町131番地 FEAT.ビル）

2階 イベントスペース & Zoom

主 催：NPO法人 才の木

協 力：長野県

このトークカフェは「信州環境カレッジ協働講座」として実施しています。

後 援：一般社団法人 日本木材学会

参加費：無料 ただし事前登録が必要です。下記の申込方法を参照ください。

内容

14:00～ 開会挨拶：NPO法人 才の木・理事長 高部 圭司

14:05～ 森と暮らしの関係性のリデザイン

奥田 悠史（株式会社 やまとわ 取締役/森林ディレクター）

14:25～ 森で楽しみ続ける

荒山 雄大、荒山 あゆみ（荒山林業）

14:45～ 災害に強い森づくりとは？

蔵治 光一郎（東京大学 教授 才の木理事）

15:05～ コーヒーブレイク

15:15～ トークセッション

司会・コーディネーター：高部 圭司（NPO法人 才の木・理事長）

申込方法：下記のURL、あるいはQRコードの「参加者フォーム」から申し込みください。

<https://forms.gle/JBEkdC39Js3E7NHs6>

会場で聴講をご希望の方は、「会場」をクリックしてください。定員は25名です。

Zoomで聴講をご希望の方は、「Zoom」をクリックしてください。直接メールにてZoomURLをご案内申し上げます。

